

豊田商工会議所 ▶ 株式会社サン・プロテック

企業情報

	発注側	受注側
企業名	豊田商工会議所	(株)サン・プロテック
所在地	愛知県豊田市	愛知県豊田市
事業内容	—	印刷業
従業員数	—	20 名
年商	—	3 億円

EDI 導入内容

- データ伝送による発注指示（納入指示、出荷・受領実績の授受）。
- サポートアシスタントによるシステム操作のサポート。
- スマートフォンアプリによる検収業務の効率化を実現。

EDI 導入の成果

- 業務効率化及び人的ミスやコスト低減に向け EDI 導入を実施。
- EDI 導入により、検収業務の簡素化・効率化を実現。



EDI 導入時に工夫した点①

- システム操作に不慣れな方でも簡単に操作でき、サポートアシスタントの活用により業務効率の向上を実現するアプリケーションを作成。
- 国連 CEFACT メッセージに対応し、業界依存しない受発注業務が可能。

EDI 導入時に工夫した点②

- スマートフォンを活用した事により、検収の手作業によるミスを低減。併せて、情報をシステム管理することで業務精度も向上。

有限会社 杉文

企業情報

企業名	(有)杉文 (文具のすぎぶん)
所在地	愛知県碧南市
事業内容	事務機文具小売り
従業員数	8 (社員5) 名
年商	2.5 億円

EDI 導入内容

- スマホ、タブレットなどモバイル機器での連携アプリによる受発注。
- 会計ソフトとのデータ連携による業務効率化。

EDI 導入の成果

- 従来の電話・FAX 注文を、スマホ（またはタブレット）で簡単注文可能に。連携アプリを使えば請求書作成も簡単。
- 「まえ取ってもらったやつ入れ」といって得意先からの注文もスマホに写真添付で簡単確認。



聞き取り注文 & EDI の併用

- これまで電話や FAX で行っていた受注や納期回答を、スマートフォンを使って簡単なボタン操作などだけで可能に。但し重要な「御用書き」(聞き取り注文)は継続し EDI と並行利用。

市販の会計ソフトへの入力業務が楽チンに!

- 納品完了後に手入力で行っていたパソコンへの手入力も、受注、納期回答データをそのまま使えるので、市販の会計ソフトとの連携で入力ミスもなくなり、手間も軽減。

株式会社 西浦化学 ▶ 株式会社 鈴木化工

企業情報

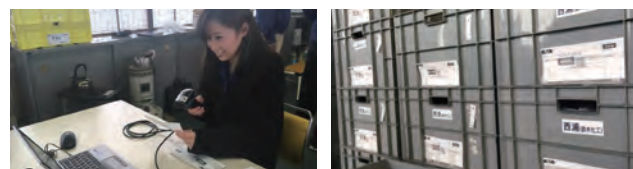
	発注側	受注側
企業名	(株)西浦化学	(株)鈴木化工
所在地	愛知県蒲郡市	愛知県西尾市
事業内容	自動車部品製造業	プラスチック加工業
従業員数	200 名	4 名
年商	50 億円	1.7 億円

EDI 導入内容

- データ伝送による部品調達指示。(納入指示、出荷・受領実績の授受)
- 併せて、調達業務の効率化をサポートするため、「かんばん」を有効活用するアプリケーション、ハンディスキャナーの導入。

EDI 導入の成果

- 部品調達の精度向上、調達リードタイム短縮に向け EDI 導入を実施。
- EDI 導入により在庫数の低減、調達業務の簡素化・効率化を実現。



EDI 導入時に工夫した点①

- システム操作に不慣れな方でも簡単に操作でき、かつ業務効率を向上を実現するアプリケーション作成。
- 国連 CEFACT メッセージに対応し、部品調達のみではなく事務用品などの手配にも利用可能な汎用性。

EDI 導入時に工夫した点②

- 発注企業のみではなく、仕入先例も合わせた業務効率化。
⇒仕入先例は、受注情報をもとに、かんばん／納品書を自動作成（印刷）することで、手作業で発生していた業務工数を大きく削減。併せて、情報をシステム管理することで業務精度も向上。

伊豆技研工業株式会社

企業情報

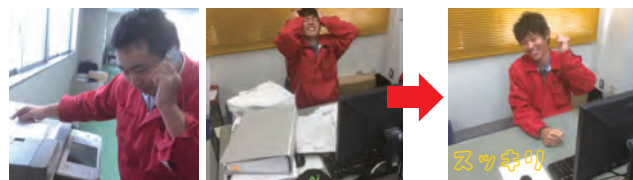
企業名	伊豆技研工業(株)
所在地	静岡県三島市
事業内容	電子基板等設計製造業
従業員数	74 名
年商	6.7 億円

EDI 導入内容

- 受発注業務を自動化するための EDI システムを導入。
- 併せてデータ化による情報の蓄積を実施。

EDI 導入の成果

- 受発注業務を自動化できるよう EDI 導入を実施。
- EDI 導入により注文書の「印刷」「FAX」「並び替え」「ファイルとし」の時間ゼロを実現。



EDI 導入時に工夫した点①

- コンテキサーアプリにより現在使用している帳票類のフォーマットを変更すること無く利用可能。
- 入念なマッピングを行うことで本当に必要な情報を改めて整理。

EDI 導入時に工夫した点②

- 紙媒体からデータの管理に変更することで、「印刷」「FAX」「並び替え」「ファイルとし」の時間をゼロに。机もスッキリ。
- データ化により見積・受注・発注情報の蓄積を行い、素早い分析が可能。次の戦略に活かす。

中小企業のための 受発注システム

中小企業共通 EDI

• Electronic Data Interchange •

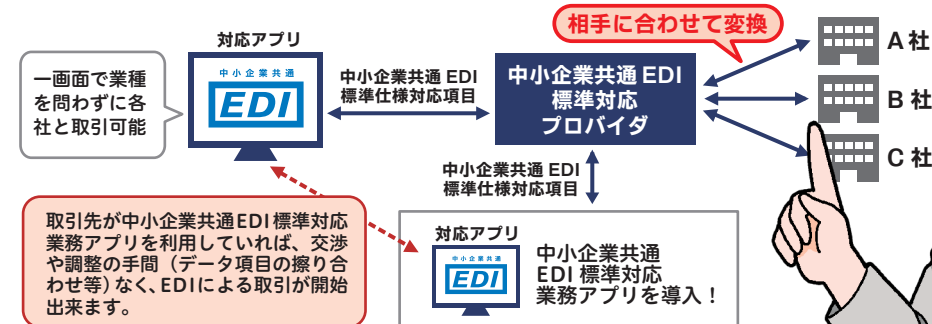
中小企業共通

EDI

中小企業が抱える受発注業務の IT 化に係る問題を解決するために、汎用的に利用できる仕様（中小企業共通 EDI 標準）を策定しました。

中小企業共通 EDI を利用すれば、プロバイダ（通信接続業者）がデータを変換するので、取引先がそれぞれ異なる受発注仕様でも取引出来ます。

中小企業共通 EDI 標準仕様の掲載ホームページはこちら https://www.itc.or.jp/datarenkei/j_edi/firstedition.html (IT コーディネータ協会ホームページ)



『中小企業共通 EDI』は、受発注での悩みを解消し、

コスト削減を強力にサポートします!!

中小企業共通 EDI 導入に活用可能な支援施策

1 サービス等生産性向上 IT 導入支援事業 (IT 導入補助金)

中小企業者等の生産性向上を実現するため、バックオフィス業務等の効率化や新たな顧客獲得等の付加価値向上（売上向上）に資する IT ツール（ソフトウェア、サービス等）を導入する際の経費の一部を補助します。

- IT 導入補助金事務局ホームページ <https://www.it-hojo.jp/>

2 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業

中小企業者等が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援します。

- 地域事務局（各都道府県中央会）ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/link/link-01.htm>

3 軽減税率対策補助金

軽減税率の対象となる商品を扱っている事業者が、POS、セルフ、モバイルレジ等の買い替えや受発注システムの改修等をしたい中小企業者に対しその経費の一部を補助します。

- 軽減税率対策補助金事務局ホームページ <http://kzt-hojo.jp/>

4 中小企業活路開拓調査・実現化事業

中小企業単独では解決困難なテーマ（情報化の促進等）について、中小企業連携グループが改善・解決を図り新たな活路の開拓を目指すプロジェクトを支援します。

- 全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/hotinfo/katsuro-index.html>

5 日本政策金融公庫の特別利率による融資制度

IT を活用した事業を行う際、日本政策金融公庫の融資が受けられます。

- 日本政策金融公庫 全国各店舗 <https://www.jfc.go.jp/n/branch/index.html>

6 ミラサボ専門家派遣

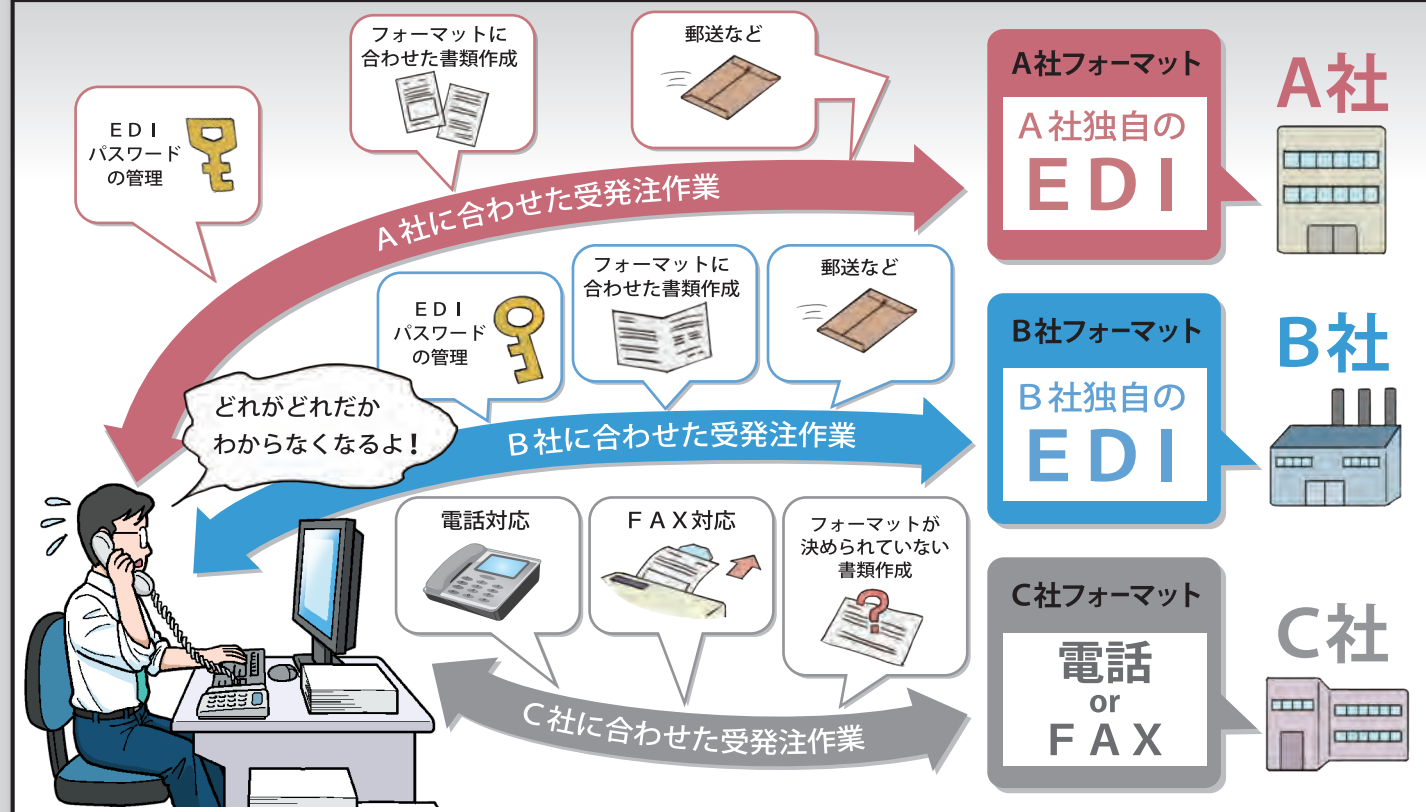
よろず支援拠点や地域プラットフォームが、個々の中小企業者の経営課題に応じた専門家を派遣します。IT においては、IT を活用した経営戦略の策定から IT 導入に至るまで様々なステージの取組を専門的見地から支援します。

- 専門家検索ページ <https://www.mirasapo.jp/specialist/> または、「ミラサボ専門家」で検索

導入前

現在、商取引において発生する注文書、納品書、請求書等を、取引先企業毎のフォーマットに合わせて作成・送付している。

膨大な受発注作業が発生



大きなデメリット 1

受発注業務が膨大



企業ごとに異なるフォーマットの注文書や納品書の作成に手間がかかるだけでなく、郵送の手間や代金などの負担が常発生します。

大きなデメリット 2

人的ミスが多くなる



電話の聞き取りミスや、FAXをパソコンへ入力する際のミス、計算ミスなど、取引件数が増えるほどにミスが多くなります。

大きなデメリット 3

書類の管理が大変



書類を探すのが手間な上に、保管するスペースも必要です。紙での保管は書類紛失の危険にもさらされます。

中小企業共通

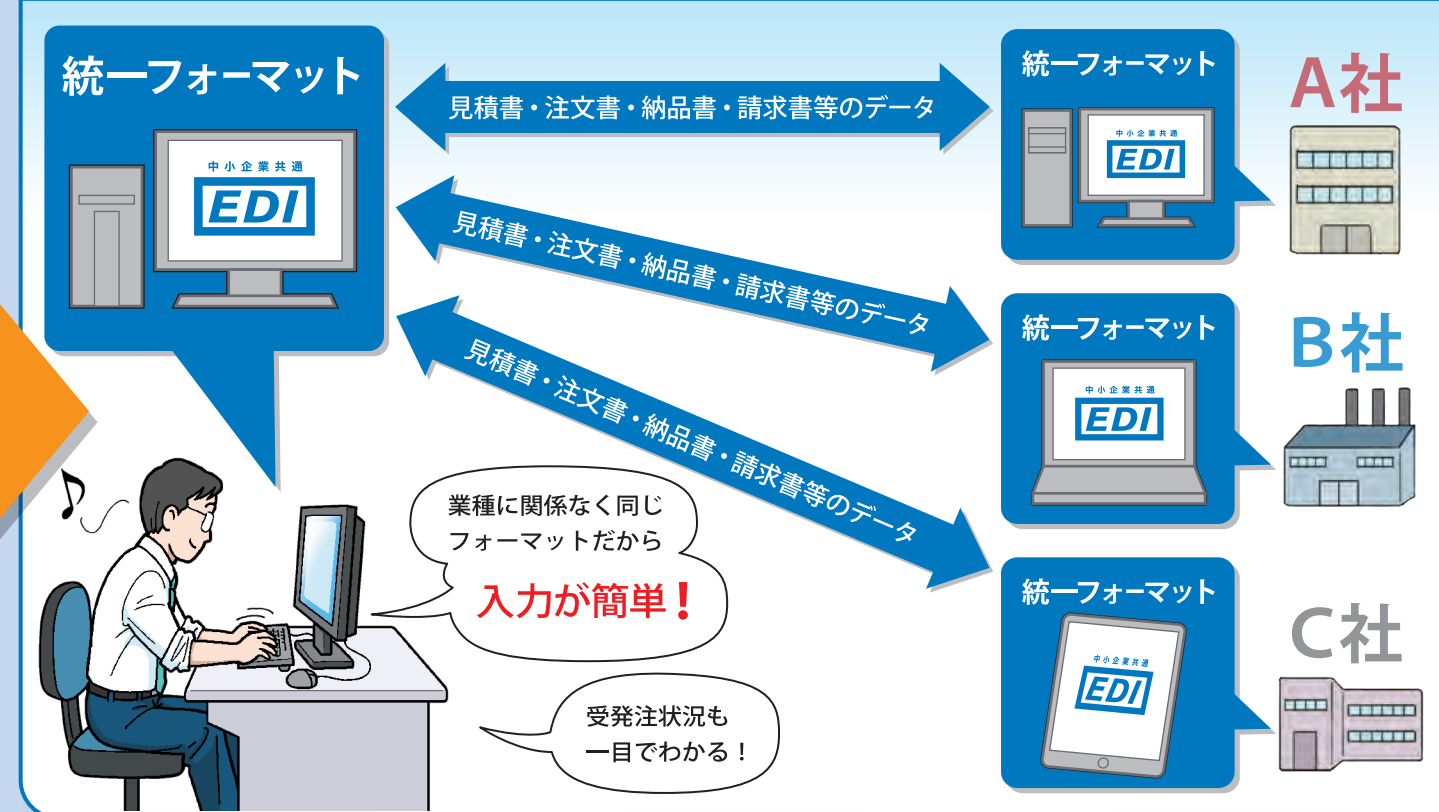
EDI

導入後

ご注意!

取引先が中小企業共通EDIを導入していない場合、統一フォーマットでの受発注や、入力データを相手先に自動登録することは出来ません

入力したデータがリアルタイムで自動的に相手先へ登録



大きなメリット 1

効率UPでコスト削減



統一されたフォーマットのため、入力が簡単です。注文書や請求書などをデータ化してやりとりするため、紙の書類作成・送付・受注など一連の作業にかかる手間を大幅に軽減できます。

大きなメリット 2

人的ミスを軽減



中小企業共通EDIを利用すると、発注側が入力したデータは相手先のPCへ自動的に登録されます。登録されたデータは、納品書や請求書等の作成に流用可能なため、書類作成毎のミスを軽減することができます。

大きなメリット 3

取引の検索が簡単



書類をデータ化して保存しているため、過去現在の取引データを簡単に検索することが出来ます。

(プロバイダなどの仕様によりデータの保存期限が異なります)

なるほど、これは楽ですね

